

下関北九州道路について、これまで国、県、市が連携して調査してきたルート（素案）がまとまり、本日、都市計画決定権者である山口県、北九州市に、都市計画の参考となる図面を送付いたしました。

これを基に、今後、都市計画の手続きが進められます。

下関北九州道路は、関門地域のアクセス性を向上させ、更なる観光振興、地域活性化に繋がるものと期待しております。

下関市としては、今後の手続きについても引き続き国や関係自治体、経済界と連携し、地域の合意形成を図りながら、早期実現に向け取り組んでまいります。

令和6年5月10日

下関市長 前田 晋太郎